

令和6年度 事業計画及び収支予算書

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで



公益財団法人兵庫県スポーツ協会

はじめに

令和6（2024）年、国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会（国スポ）」へと名称が変わります。変更後最初の本大会となる「SAGA 国スポ 2024」では、大会メッセージで「みんなで、高い志で、知恵と力を出し合っていけば、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることができる」と謳い、スポーツを「する・観る・支える」新しいスタイルを示そうとしています。

また、今年開催されるパリオリンピックでは、ブレイキン、スケートボード、サーフィン、スポーツクライミングの4つの競技が新たに追加されます。こうした若い世代に人気のスポーツがオリンピック種目になることで、スポーツへの関心の広がり、裾野拡大とともに、新たなスポーツ文化の創造が期待されています。

このようにスポーツをめぐる環境が大きく変わろうとするなか、兵庫県スポーツ協会では昨年7月、10年後の姿を見据えて前半5年間に取り組むべき施策・事業方針を明らかにした「中長期ビジョン」（令和5（2023）年度～9（2027）年度）を策定しました。本事業計画はビジョンのアクションプランに位置づけられるものであり、ビジョンの体系に沿って事業を示しています。

本事業計画では、中長期ビジョンの「みえる化」を図るべく、ビジョンの方向性（バリュー）ごとに新たに数値（アウトカム）指標を設定しています。今後、この指標の進捗状況を毎年度点検・検証し、中長期ビジョンのフォローアップにあたります。

計画に位置づけられた事業の展開にあたっては、時代潮流の変化やスポーツ行政の新展開を踏まえ、産学官民の連携を促進するとともに、従来の枠組みにとらわれず、食とスポーツなど分野横断的な取組の推進を図ろうとしています。

計画では事業の取組とともに、組織運営体制についても言及しています。この計画に沿って、限られた人材と資金を有効活用するとともに、組織構造の再編、ガバナンスの向上に取り組み、持続的、自律的に事業展開が可能な組織基盤の確立に取り組みます。

令和6年度事業方針

中長期ビジョンの体系（1～5）に沿って事業を展開します。

1 競技スポーツの推進

- ・国民スポーツ大会での継続的な入賞、ジュニア層の発掘とトップアスリートの育成
- ・公認スポーツ指導者等の資格取得を支援し、スポーツを支える人材の育成を一層推進

2 生涯スポーツの推進

- ・スポーツ少年団活動の活性化とガバナンスの強化
- ・総合型地域スポーツクラブの登録認証制度の普及促進と自律的なクラブ運営を牽引する人材の育成支援
- ・運動部活動地域移行の受け皿となり、かつ地域スポーツの拠点となり得る総合型地域クラブの育成

3 スポーツ施設の管理運営

- ・施設設備の計画的修繕・更新による安全性の確保
- ・民間事業者との連携推進、コンソーシアムの形成による収益事業の展開と運営効率化

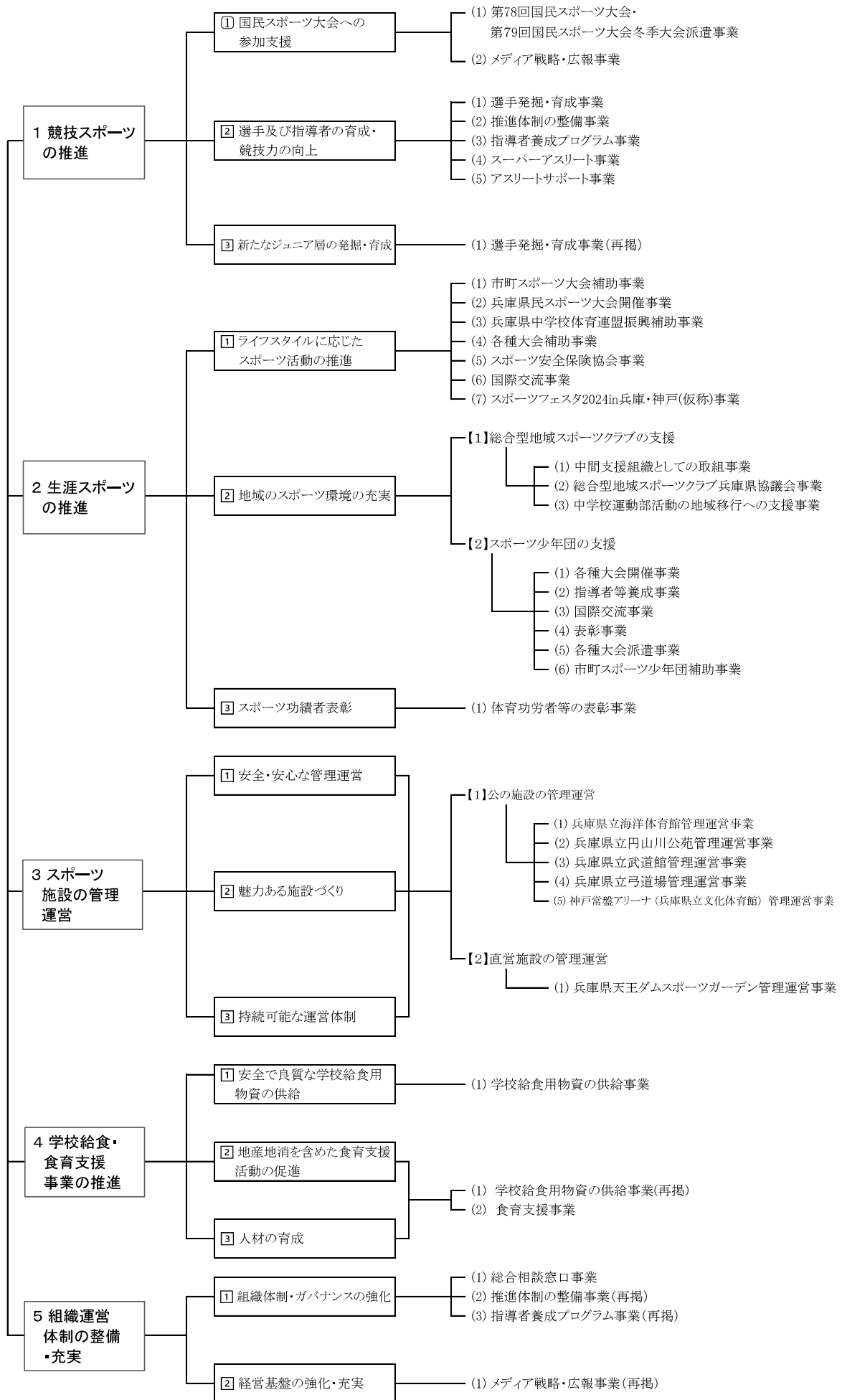
4 学校給食・食育支援事業の推進

- ・安全で良質な学校給食用物資の安定供給
- ・多様な食育支援活動、「食とスポーツ」事業の一体的、機動的推進

5 組織運営体制の整備・充実

- ・ITによる経営効率化（受発注システム、講座・施設利用申し込みシステムの更新・導入等）
- ・人材の採用・育成・資質向上（ジョブローテーションの推進、研修制度の充実等）
- ・人材の有効活用（プロジェクトチームの設置、兼務ポストの創設等）

I 事業体系図



Dream of Hyogo 夢を、感動を、未来へ!

- 私たちは、スポーツの多様化に対応した新たなスポーツの振興やスポーツのDX化などに取り組み、スポーツの持つ多面的な価値を最大限に創出します。
- 一人でも多くの県民が自らスポーツに触れ、その魅力である“夢と感動”を感じ、豊かに暮らす“未来”の実現に向け、私たちは、さらに歩を進めます。

Mission

- 1** 当協会は、「スポーツ」を総合的に推進する団体として、県民のスポーツ振興、競技力向上等の事業をより一層推進していきます。
- 2** 当協会は、県民が健康で心豊かに過ごせるよう、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、さらには文化の高揚、福祉の増進のために、アスリートの栄養管理やメンタルヘルス、食を通じた児童・生徒の健全育成、スポーツ施設における地域の交流拠点の創出などの幅広い事業を積極的に展開していきます。
- 3** 当協会は、県、加盟団体、(公財)日本スポーツ協会をはじめとして、医療機関、民間事業者等のスポーツに関わる様々な組織・団体と緊密に連携・協力しながら、「する・みる・ささえる」スポーツの参画を通して、より多くの県民がスポーツの楽しさや感動を分かち合い、互いに支えあう「スポーツ文化」の成熟を目指します。

Vision



II 令和6年度 主な新規・拡充事業

— Dream of Hyogo 夢を、感動を、未来へ！ 2024 —

Hyogo Sport Association Vision

01 競技スポーツの推進

新 「メディアミックスによる広報戦略」 (p10) ※「ホームページリニューアル」等で実施

事務局と施設のホームページを統合、県民目線で整理されたデザイン・レイアウトへリニューアルを行い、モバイルフレンドリーで、県民誰もが利用しやすいサイトを構築するほか、SNS、メールマガジン等での情報発信を強化する。

- 令和6年10月運用開始予定
- ページビュー目標値：300,000PV
(現在の年平均：150,000PV)



新 「選手強化のDX推進」 (p11)

デジタル技術等を活用し、アスリート支援の充実を図るため、検討委員会を設置。スポーツのDX化について研修会等により普及・啓発、理解促進を行い、DXを推進して選手強化に取り組む競技団体への支援を図る。

新 「アスリートサポートの充実」 (p13)

競技力向上のため、指導者養成講座のほか、アスリート向けスポーツ科学セミナーにて運動生理学、心理学、トレーニング理論、スポーツDX等の講座を開催。

拡 食×SPORT「アスリートフードメニュー普及事業」 (p13)

協会が開催する各種イベント会場にキッチンカーを配置し、アスリートフードを提供するほか、新たに、企業、大学と連携し、アスリートフードメニューの開発と普及について研究を行う。

また、選手のクッキングの様子等を動画でウェブサイトに掲載する。



R5スポーツクラブフェスタ

拡 「ひょうご五国スポーツキャラバン」～ジュニアを発掘、地域を元気に～ (p13)

関係団体との連携のもと、小学生（未就学児を含む）を対象としたスポーツ体験会等を実施し、優れた素質を有するジュニア選手を発掘し、競技団体が選手の発掘・育成を一貫して行う体制の構築を図る。

- 内 容：スポーツ体験会等
- 対 象 者：未就学児を含む小学生と保護者
- 実施予定地域：阪神、神戸、播磨
(開催日時未定)

※R5は但馬・丹波・淡路で実施



R5ひょうご五国スポーツキャラバン in淡路

02 生涯スポーツの推進

新 「スポーツフェスタ2024 in 兵庫・神戸（仮称）」（p14）
* 神戸市スポーツ協会との連携事業

子どもやファミリー世代から高齢者まで、幅広い年代の多くの方々に、アーバンスポーツやeスポーツなど、多彩で魅力あるスポーツの体験機会を提供することにより、県民がスポーツに親しみ、継続していこうとする意識の醸成を図る。

- 開催日：12/28（土）
- 場 所：神戸常盤アリーナ（県立文化体育館）
- 内 容：体験プログラムの実施
アーバンスポーツ、eスポーツ、プロ選手等による子どもスポーツ教室他



新 「地域における子どものスポーツ機会充実事業」（p15）

総合型地域スポーツクラブと連携し、子どものスポーツ機会の充実を図る。

- 実施地域・クラブ：3カ所
- 実施プログラム：バブルサッカー、モルック、キンボール等
- 実 施 時 期：8月以降



03 スポーツ施設の管理運営

ア 海洋体育館管理運営事業

【研修・スポーツ教室等】

新 「SUP講習会」 * 円山川公苑との連携事業（p18）

【SUP講習会】

SUPの基礎知識と技術の普及を図る。

- 対 象：高校生以上
- 募集人数：各回8人
- 開 催 日：6/30(日)（午前・午後各1回）
- 内 容：SUPの基本を学ぶ初心者向け講座

【JRCA公認SUP指導員 講習・検定会】

SUP指導員の普及を図る。

- 対 象：高校生以上
- 募集人数：8人
- 開 催 日：9/7(土)・8(日)
- 内 容：公益社団法人日本カヌー連盟公認インストラクター 資格の講習・検定会。SUPの基礎技術全般を学び、JRCA公認インストラクターの資格取得が可能。



新 「トップアスリート活用事業」(p17)

トップアスリートの指導等により、利用団体の競技力向上を図る。

- 対象：高校生・大学生
- 募集人数：30人
- 開催日：未定
- 内容：海洋体育館を練習拠点とするオリンピックなど、トップアスリートによる講演会の開催や技術指導・カウンセリング等を実施。



新 「海洋スクール」(p18)

子どもたちが風や波を体感し、海に慣れ親しむことのできる海への入門プログラム。

- 対象：小中学生
- 募集人数：30人
- 開催日：未定
- 内容：砂浜での波遊びや生き物探しなどの自然体験、ヨット、カヌーの操船実習や手旗信号等の学習、海や船について学べる海洋教室を実施。

新 「インラインスケート教室(仮称)」(p18)

アーバンスポーツ等を誘致、海洋体育館の認知度を高め、新たな利用者獲得を図る。

- 開催日：未定
- 内容：グッドスケート株式会社と連携し、インラインスケート等の教室を実施。



【各種大会・イベント等】

新 「芦屋クルーズ体験～海に親しむファーストステップ～」(p18)

※「大会・イベント事業」の中で実施。

風と海を体感することにより、子どもたちの海洋エリアへの興味・関心を引き出す。

- 対象：3歳以上
- 募集人数：各回5人
- 開催日：毎週土曜日/1日3回実施(除外日あり)
- 内容：レスキュー艇「はまかぜ」に乗って海から六甲山や芦屋・西宮の街を巡る。



拡 「食育学習会・地元のお魚を食べよう」 (p18) *学校給食・食育支援センター連携事業

子どもたちの魚の栄養や水産業に関する興味・関心を高める。
○対象：小中学生
○募集人数：30人
○開催日：未定
○内容：地元漁業者による漁業体験と学校給食・食育支援センターによる魚についての講義を行う。



【海洋体育館イノベーション事業】

新 「KAITAI CLUB NETWORK」 (p18)

イノベーション構想検討会議で策定された構想実現に向けた取り組みとして、利用者から構成するKAITAI CLUB NETWORKを組織。
海洋体育館ならではのコミュニティ・ネットワークを形成、各種スポーツ教室を実施し、芦屋の海洋エリアの賑わいをつくる。



イ 円山川公苑管理運営事業

【スポーツ・レクリエーション事業】

新 「カナディアンカヌー・カヤック・SUPでめぐる円山川・楽々浦」 (p19)

2、3人乗りカナディアンカヌー、2人乗りカヤック、SUPで景勝地「楽々浦」を巡るショートツアーを開催し、「観光×スポーツ」の振興を図る。
○対象：小学生～大人
○開催日時：1期 5/25(土)
2期 6/23(日)
3期 7/21(日)
4期 9/22(日・祝)
5期 10/13(日)
各期 14:00～16:00
○定員：各期10名



円山川・楽々浦での体験の様子

新 「インライン・アイスホッケー体験教室」 (p19)

子どもたちが1年を通して、インライン(アイス)ホッケーを楽しく体験する教室を開催。裾野が拡大することにより、地元の「但馬ホワイトベアーズアイスホッケークラブ」の育成を図る。
○対象：主に年長児～小中学生
○開催日時：【インラインホッケー】
4月中旬～11月上旬
毎週日曜日・第2土曜日
16:30～18:00
【アイスホッケー】
11月下旬～3月上旬
主に毎週土曜日
19:00～20:30



但馬ホワイトベアーズアイスホッケークラブ

新

【大学・企業・地域団体との連携事業】

「芸術文化観光専門職大学等との協力・連携関係の推進」 (p19)

学生の実習・インターンシップ先としての提携や、美術館運営・地域の観光・スポーツ分野の新たな施設プロモーションづくり等について、芸術文化観光専門職大学等と連携。

「ART (芸術文化)」×「TOURISM (観光)」×「SPORT (スポーツ)」のコラボレーションに取組む。



円山川公苑美術館

ウ 武道館管理運営事業

【武道文化の普及】

新

「キッズスポーツデー」 (p20)

子どもの運動遊びやスポーツに親しむ機会を確保するとともに、保護者も共にスポーツが出来る機会を設け、地域におけるスポーツ振興を図る。

○対象 象：未就学児及び保護者

○募集人数：200人

○開催日：8月中旬

○内容：親子でできる運動・ダンス・武道を体験



拡

「手柄山オータムフェスティバルへの参加」 (p20)

*姫路市まちづくり振興機構との連携事業

地域フェスティバルに参画し、武道の普及、地域の振興を図る。

○対象 象：フェスティバル参加者

○募集人数：200人

○開催日：10月下旬～11月上旬

○内容：「手柄山オータムフェスティバル」にて、武道演武や、エントランススペースを活用した武道紹介等を行う。



R5 手柄山オータムフェスティバル

エ 弓道場管理運営事業

拡

「弓道教室 (夜間フォローアップコース)」 (p21)

年に2回開催している「初心者弓道教室」を修了した受講生を継続的にフォローアップするために、夜間に弓道教室を行う。

○対象 象：高校生以上の初心者弓道教室を修了した受講生

○募集人数：20人

○開催日：5月～11月の土曜日



弓道教室経験者コース

オ 天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

拡 「てんだむスポーツフェスタ」 (p22)

地域に密着したフェスティバルを開催。初心者から競技選手までを対象として、プロテニスプレーヤーによるクリニックやトレーニング方法を学ぶ機会等を提供。

また、テニス以外のスポーツに触れる機会を提供し、天王ダムスポーツガーデンの認知・多様なスポーツ活動を促進する。

○募集人数：200人程度

○開催日：3月(予定)

○内容：プロテニスプレーヤーのクリニック、キッチンカーの出店、自転車の試乗会等



神戸鈴蘭台高校ダンス部のパフォーマンス



プロのクリニック

新 「ランニングステーション・バイクステーション」 (p22)

更衣室とシャワールームを設置している天王ダムスポーツガーデンにランニングステーション・バイクステーションを設置。天王ダムスポーツガーデンやその周辺の魅力の認知に繋げる。

○対象：兵庫県民

○実施日時：天王ダムスポーツガーデン開館日



事務所(更衣室・シャワールーム)

Hyogo Sport Association Vision

04 学校給食・食育支援事業の推進

拡 「衛生管理講習会、児童・生徒向け体験学習会の拡充」 (p23)

※「製パン・炊飯委託工場等を対象とした衛生管理推進事業」「児童・生徒、教職員等を対象とした出前講習会」にて実施

県下学校給食関係者から要望のある講習会及び体験学習会について、開催日数及び回数を拡充することにより、食育支援に寄与する。

【衛生管理講習会】

○学校給食関係者衛生管理等・調理講習会
1日(30人) → 2日(48人)

【体験学習会】

○「魚講習会」 12回 → 17回
○「竹輪を作ろう!講習会」 12回 → 15回
○「手作り豆腐講習会」 2回 → 3回
○「もう〜もう〜スクール(酪農搾乳体験)」
2回 → 3回



学校給食関係者衛生管理等・調理講習会

Ⅲ 事業別概要

1 競技スポーツの推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R5年度 現状値	R6年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
オリンピックなどの国際大会や全国大会で幅広い年齢層の兵庫県選手が多く活躍している。	・兵庫県スポーツ賞優秀賞 ・兵庫県スポーツ協会表彰(優秀選手)	537人	(472人)	(480人 R8)	(500人 R13)
国民スポーツ大会において兵庫県選手団が天皇杯・皇后杯の上位入賞(8位以内)を維持している。	順位	天皇杯10位 皇后杯5位	天皇杯・皇后杯8位以内	天皇杯・皇后杯8位以内	天皇杯・皇后杯8位以内

1 国民スポーツ大会への参加支援

(1) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会派遣事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値	
近畿ブロック大会	31競技	6/21～9/3	和歌山県(一部競技:大阪府、京都府、滋賀県)	突破率 50%	突破率 48%	
SAGA2024	38競技	9/5～9/17 9/21～10/1 10/5～10/15	佐賀県	700人	615人	
第79回国民スポーツ大会	ブロック予選会	1競技	11/30～12/8			滋賀県
	冬季大会	2競技	1/26～2/5			岡山県
		1競技	1/26～1/29			群馬県
		1競技	2/13～2/16	秋田県		

(2) メディア戦略・広報事業

当協会の事業概要、イベント情報などを広報し、県民のスポーツへの関心を高める。

ア Team Hyogo 2024

○対象(予定数):関係者等(1,000部)

○実施時期:6月発行

イ 国スポ通信

○対象(予定数):関係者等(6,700部)

○実施時期:年3回発行

新

ウ ホームページリニューアル

○当協会のホームページと各指定管理施設のホームページを統合し、リニューアルすることにより、デザインの改善、モバイルフレンドリー化、セキュリティの向上、アクセシビリティの向上を図る。

○運用開始(予定):令和6年10月

○HPページビュー目標値:300,000PV

2 選手及び指導者の育成・競技力の向上

トップレベルの選手の育成・強化、ジュニア選手の発掘・育成に取り組み、国民スポーツ大会での継続的な入賞と国際大会等で活躍できるアスリートの育成を目指す。

(1) 選手発掘・育成事業(県補助事業)

ア 強化事業

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
一般強化事業	競技団体	4月～3月	国スポ候補選手を対象として、強化合宿・練習等を行い、国スポ候補選手の重点強化を図る	40/40 団体	37/40 団体
強化選手指定			各競技団体から推薦された、国スポで活躍が期待される選手を指定し、重点強化を図る	500人	506人
団体競技強化事業			合同チーム等において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る	10団体 18種別	10団体 18種別

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
強化運動部・チーム指定	競技団体	4月～3月	国スポにおいて、兵庫県代表として活躍が期待できる運動部及びチーム等を指定し、重点強化を図る	40団体	38団体
ジュニア特別強化事業 (中体連・高体連への活動費補助)			中体連：指導者研修費等補助 高体連：指導者研修・選手派遣 選手強化費等補助	—	—
加盟団体活動補助事業			国スポ団体以外の19競技団体大会開催費等補助	15団体	13団体
指導者招聘事業			豊富な知識や経験がある優秀な指導者を招聘し競技力の飛躍的な向上を図る	全団体	全団体
国スポ支援コーチ派遣			国スポ強化に携わる指導者を国スポ及びブロック大会に派遣し、指導の充実を図る	20団体	15団体
ドクター・トレーナー等派遣			ドクター又はトレーナー等を招聘し、選手の体調管理、アスリートとしての体力づくり・強化を図る	20団体	18団体
医・科学サポート事業			スーパーアスリート養成に必要な医・科学的サポート	SA共通	SA共通
ふるさと選手活用促進プロジェクト			国スポふるさと制度対象の有望選手を支援することにより、国スポ出場を促し、入賞拡大を図る	20人	9人
選手強化のDX推進					ITを活用した競技力向上事業で委員会を設置し今後の発展を図る

新

イ ジュニア選手の発掘・育成事業 ※**3** 新たなジュニア層の発掘・育成に掲載

ウ トップアスリート等の活用促進事業

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
トップアスリート等の活用促進事業	国スポ正式競技団体	4月～3月	トップアスリート・チーム等を派遣し、強化練習会やスポーツ体験会等を実施する	9団体	8団体

(2) 推進体制の整備事業

ア 選手サポートプログラム事業(県補助事業・JSP0受託事業)

事業名	対象	実施時期	内容
スポーツ医科学支援事業	国スポ選手	4月～3月	国スポ選手健康調査と二次検診
スポーツ医事セミナー事業	加盟団体	9月下旬	国スポに向けたアンチ・ドーピング留意点等の研修
スポーツ啓発事業	加盟団体 中学校・高等学校	4月～3月	栄養学や女性アスリートのサポート情報等を広報し、スポーツの推進を図る
選手支援	国スポ候補選手	5月～3月	施設利用補助

イ 強化体制充実プログラム事業及び広報事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容
競技力向上推進委員会	国スポ参加 競技団体	11月	強化対策事業の検討等(競技力向上委員長他、委員12人)
事務担当者会議	関係団体	6月・3月	補助金適正執行等、各団体ガバナンス・マネジメントの強化を図る
広報	加盟団体	年3回	当協会の事業概要、国民スポーツ大会情報等を広報し、スポーツの振興を図る

(3) 指導者養成プログラム事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
コーチ3・コーチ4養成講習会派遣	【コーチ3】 各競技団体においてコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う指導者 【コーチ4】 各競技団体においてコーチングスタッフとして、国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う指導者	4月～3月	日本スポーツ協会が実施するコーチ3・コーチ4養成講習会への派遣	3人程	3人
中央競技団体等開催研修会派遣	各競技団体指導者	4月～3月	中央競技団体等による研修会への派遣	3人	2人
日本スポーツ協会公認 コーチ1・コーチ2養成講習会 (JSP0受託事業)	【コーチ1】 各競技団体においてコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する指導者 【コーチ2】 各競技団体において監督やヘッドコーチ等の責任者として、安全で効果的な活動を提供するとともに、指導計画を構築、実行、評価し監督する指導者	6月～1月	未定	—	—
女性指導者サポート事業	日本スポーツ協会公認コーチ1の資格取得を目指す女性指導者	6月～1月	未定	50人	0人
日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー・スタートコーチ養成講習会サポート事業	上位資格者を補佐する者として基礎的なスポーツ指導や運営にあたる者またはあたらうとする者	6月～1月	未定	300人	75人
指導者ブラッシュアップ講習会	県北部のJSP0公認指導者・これから資格取得予定者・審判	6月～3月	未定	5団体	2団体
兵庫県スポーツ指導者研修会(JSP0受託事業)	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年団指導者、各スポーツ指導者	7/21、1/19(予定)	兵庫県民会館	日スポ主体更新講習500人	383人
チーム兵庫プロジェクト・1会議	国スポ各種別監督等	6月・8月・3月	国スポ戦略会議等(内容:アンチ・ドーピング研修、指導者養成等)	41団体	41団体
競技力向上研修会	加盟団体等	12月	講演会、国スポ顕彰等		

(4) スーパーアスリート事業(県補助事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
能力向上サポートプログラム事業	競技団体	4月～3月	オリンピックをはじめとする国際大会等で将来活躍が期待できる選手の養成を図る	70人程(国際大会出場20人)	70人(国際大会出場11人)
医・科学サポートプログラム事業			能力向上サポートプログラムに必要な医・科学的サポート		
能力発掘・育成プログラム事業			リトライ選手発掘のための競技体験会やトライアウトの開催	3団体	1団体

(5) アスリートサポート事業(協会独自事業)

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
ひょうごアスリート応援団事業 (国スポ正式競技団体以外は廃止)	競技団体	4月～3月	本県ゆかりの元トップアスリート等による人材リストを整備し、協会事業のほか、国スポ競技団体等の事業に活用することにより、選手発掘・育成及び競技力向上、地域スポーツ活動の活性化、県民のスポーツ活動推進を図る	—	—
ひょうごアスリート就職サポート 「アスリートキャリアフォーラム」			本県での就職と競技活動の継続を希望するアスリートや指導者を支援するため、県内企業との交流イベントを開催	参加企業 18社	参加企業 15社
新 アスリートサポートの充実			競技力向上のため、指導者養成講座のほか、アスリート向けスポーツ科学セミナーを開催	—	—
拡 アスリートフードメニュー普及事業			企業、大学と連携し、アスリートフードメニューの開発と普及について研究し、栄養士と選手によるクッキングの様子を動画でウェブサイトへアップする。	—	—

3 新たなジュニア層の発掘・育成

各地域で実施する競技体験会を通して、スポーツ能力に優れた素質を持つ県内の子どもたちの発掘や、各個人に合ったスポーツへ橋渡しを行い、競技人口の拡大を図り、将来、国民スポーツ大会をはじめ、オリンピックなどの国際舞台で活躍できるアスリートの育成をサポートする。

(1) 選手発掘・育成事業(県補助事業)

イ ジュニア選手の発掘・育成事業

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
スーパージュニア育成塾	競技団体	4月～3月	ジュニア選手(中学生)の強化合宿・練習	35団体	33団体
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手(小・中学生)の育成教室	35団体	31団体
フィフスプログラム事業			競技団体の一貫した指導体制を促進し、ジュニア期(小学5年生～)からの計画的な選手発掘・育成を推進	22団体	20団体
ゴールデンエイジ・プロジェクト			競技者の底辺拡大、才能ある選手の発掘	22団体	20団体
拡 ひょうご五国スポーツキャラバン等			ジュニア選手(小学生)の育成教室の合同開催	3回開催 15団体 250人	3回開催 15団体 160人
拠点化推進プロジェクト			競技団体が指定する拠点におけるジュニア育成	22団体	22団体

2 生涯スポーツの推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R5年度 現状値	R6年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
年齢・性別、体力や技能の程度、障害の有無等にかかわらず、多くの県民が各々の興味・関心、適性に応じてスポーツ活動を楽しんでいる。	スポーツ団体 登録者数の推移	779,218人	779,500人	779,800人	780,000人
県内の「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口が拡大している。					

※スポーツ団体・・・競技団体、市町体育・スポーツ協会、学校団体、スポーツ少年団

1 ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進

(1) 市町スポーツ大会補助事業

市町体育・スポーツ協会が開催するスポーツ・レクリエーション事業等に補助を行う。

- 対象 象：市町体育・スポーツ協会
- 目標値・実績値（見込）：8,500人・8,000人
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：各市町

(2) 兵庫県民スポーツ大会開催事業

加盟競技団体の参加による総合開会式と各競技別大会を開催する。

ア 総合開会式

- 対象(予定人数)：加盟競技団体(約2,000人)
- 実施時期：5/12
- 場 所：明石公園きしろスタジアム(陸上競技場)

イ 各競技別大会

- 対象(予定人数)：加盟競技団体(約45,000人)
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：県内各地

(3) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業

ア 兵庫県中学校総合体育大会

- 対象(予定人数)：17競技(約15,000人)
- 実施時期：7月～1月
- 場 所：県内各地

イ 中学校新人種目別大会

- 対象(予定人数)：16競技(約10,000人)
- 実施時期：4月～3月
- 場 所：県内各地

(4) 生涯スポーツ県民ふれあい大会補助事業

- 対象(予定人数)：兵庫県生涯スポーツ連合(約2,000人)
- 実施時期：11/24
- 場 所：しあわせの村

(5) スポーツ安全協会事業

スポーツ安全保険の普及啓発とスポーツ活動等の普及奨励及び安全指導の取り組みを充実させる。

- 目標加入者・加入実績値（見込）：306,000人・297,500人
- 取 り 組 み：スポーツ協会のイベント、SNS、電車内・駅で広告を掲示し、県下大学、体育施設等にパンフレットを設置する。

(6) 国際交流事業

ワールドマスターズゲームズ関西等の国際大会開催やスポーツ推進を支援する。

- 実施時期：2027年5月14日～30日
- 場 所：9府県4政令市(近畿2府4県、鳥取県、徳島県、福井県、神戸市他)

新 (7) スポーツフェスタ2024 in 兵庫・神戸(仮称)事業 *神戸市スポーツ協会との連携事業

県民に多彩なスポーツの魅力を発信し、日常生活のなかでスポーツに取り組む意識の醸成を図る。

- 対 象：県民
- 目 標 値：1,000人(来場者)、2,000人(延べ参加者)
- 実施時期：令和6年12月28日(土)10:00～15:00
- 実施場所：常盤アリーナ及び周辺施設

2 地域のスポーツ環境の充実

【1】総合型地域スポーツクラブの支援

経営人材、指導者などの地域スポーツを支える人材の育成に取り組み、総合型地域スポーツクラブを支援するとともに、運動部活動の地域移行の受け皿としての役割を果たせるよう、クラブの質的充実に取り組む。

(1) 中間支援組織としての取組事業（一部国庫・toto事業）

	事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
拡	登録相談窓口の開設、相談員の派遣	希望者	通年	クラブ登録認証制度にかかる相談窓口を設け、登録支援を行う	40人	20人
拡	クラブ基盤強化事業	登録クラブ	随時	登録クラブの指導者の質の向上やプログラムの充実等を図る取組を支援し、クラブの基盤強化を図る	25クラブ	18クラブ
	公認アシスタントマネジャー養成講習会	18歳以上	8月予定	講習会を開催し、クラブの自立的運営を牽引する人材を育成する	30人	22人
	次世代のクラブマネジメント人材育成事業	大学生等	8月～12月	次世代のクラブの運営を担う人材を育成するため、研修会の開催及びクラブでの実習の機会等を提供する	15人	12人
	クラブアドバイザー配置事業（toto）	—	通年	クラブアドバイザーを配置し、クラブの質的充実に向けた指導・助言を行うとともに、部活動移行にかかる行政とクラブとの連携を促進するための情報発信を行う	—	—
新	地域における子どものスポーツ機会充実事業	—	通年	幼児期の子どもに自由な遊び環境を提供するための運動用具を導入し、総合型クラブ等での活用を推進する	24人	—
	スポーツ情報の提供	—	通年	クラブに関係するスポーツに関する情報をホームページ等に掲載する	—	—

(2) 総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会事業（一部JSP0事業）

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
近畿ブロッククラブネットワークアクション2024への参画	登録クラブ等	12月予定	近畿ブロック内のクラブ関係者が情報共有をし、ブロック内での連携の促進を行う	15人	9人
機関誌等の発行	登録クラブ等	通年	—	2回	1回

(3) 中学校運動部活動の地域移行への支援事業（協会独自事業）

事業名	対象	実施時期	内容	R6年度 目標値	R5年度 実績値
運動部活動地域移行促進支援事業	市町教育委員会等	通年	運動部活動地域移行を促進するため研修等の実施を支援	20市町	7市町
学校等への情報提供窓口の設置	希望する学校等	通年	登録認証を得た指導者・受け入れ体制等の情報を、希望する学校等へ提供する窓口を設置	20件	15件

【2】スポーツ少年団の支援

次代を担う健全なこころとからだをもった青少年の育成に資するため、スポーツ少年団の育成及びその活性化を図るとともに、各種大会・講習会等の開催及び派遣等の事業を実施する。

(1) 各種大会開催事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値
県スポーツ少年大会	団員・リーダー	8/16～8/18	南但馬自然学校 近畿と共催	10人	5人
県総合競技大会	団員	11月～12月	県立武道館他	2,700人	2,698人
県競技別交歓大会	団員	5月～1月	県内各地	2,750人	2,711人
近畿スポーツ少年大会	団員	8/16～8/18	南但馬自然学校	20人	9人

(2) 指導者等養成事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値
スタートコーチ(スポーツ少年団) 養成講習会	スポーツ少年団において、基本的な知識・技能に基づき、当該競技の上位資格者と協力して、安全で効果的な活動を提供する者	10月・11月 (予定)	兵庫県立武道館等	150人	148人
アクティブ・チャイルド・プログラム ※子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラム	スポーツ少年団において本プログラムの理念やノウハウを各地域において普及・啓発できる者	10/5 (予定)	兵庫県学校厚生会館 (予定)	20人	15人
ジュニア・リーダー養成講習会	団員・リーダー	12/21～12/22	県立嬉野台生涯教育センター	15人	10人
リーダー会育成事業	リーダー会員	4月～3月	兵庫県民会館他	25人	20人

(3) 国際交流事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値
日独スポーツ少年団 同時交流事業	指導者・団員	受入7/23～8/6 派遣7/31～8/15	国立オリンピック記念青少年総合センター ドイツ連邦共和国	5人 *指定枠有	5人

(4) 表彰事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値
日本スポーツ少年団顕彰事業	市町・指導者	12/8他	県立武道館他	5人 *指定枠有	5人
県スポーツ少年団功労者表彰	指導者			22人	20人

(5) 各種大会派遣事業（一部JSP0補助事業）

事業名	対象	実施時期	場所	R6年度 目標値	R5年度 実績値
全国スポーツ少年大会派遣	指導者・団員	8/1～8/4	秋田県	4人 *指定枠有	中止
近畿スポーツ少年大会派遣	指導者・団員	8/22～8/24	兵庫県	20人	9人
全国競技別交流大会派遣	団員	8、12、3月	鳥取県他	30人	19人
近畿競技別交流大会派遣	団員	7月～2月	滋賀県他	250人	246人
近畿リーダー研究大会派遣	指導者・リーダー	6/15～6/16	和歌山県	5人 *指定枠有	10人
ジュニアスポーツフォーラム派遣	指導者	6月中旬 (予定)	東京都	5人 *指定枠有	5人
シニア・リーダースクール派遣	リーダー	8月中旬 (予定)	静岡県 (予定)	3人	2人

(6) 市町スポーツ少年団補助事業（協会独自事業）

事業名	対象	実施時期	R6年度 目標値	R5年度 実績値
市町スポーツ少年団活動補助事業	団員、指導者または育成母集団	4月～3月	10市町	8市町

3 スポーツ功績者表彰

(1) 体育功労者等の表彰事業

- 対象(予定人数)：体育功労者・優秀選手等(約300人)
- 実施時期：2月
- 場所：神戸常盤アリーナ



3 スポーツ施設の管理運営

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R5年度 現状値	R6年度 目標値	R7年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
施設の安全を確保するとともに、魅力ある事業を展開し収益性が向上することにより利益還元型の運営を行っている。	【直営施設】 天王ダムスポーツ ガーデン (収支の対前年比)	100%	109%	110%	112%	117%
	【管理施設】 利用者数(延べ)					
多種多様な講座やイベントを実施し、地域の交流拠点として多くの人々が日常的にスポーツに親しんでいる。	海洋体育館	50,000人	55,250人	-	-	-
	円山川公苑	83,000人	88,000人	91,000人	-	-
	武道館	424,400人	448,000人	452,000人	-	-
	弓道場	28,000人	28,450人	-	-	-
	神戸常盤アリーナ	491,000人	494,500人	499,500人	-	-
	天王ダム	64,000人	64,200人	68,754人	79,410人	99,000人

※指定管理施設は、指定管理の終期まで目標値とする。

1 安全・安心な管理運営

2 魅力ある施設づくり

3 持続可能な運営体制

【1】 公の施設の管理運営事業（指定管理施設受託事業）

兵庫県が設置したスポーツ施設の指定管理者として、県民の生涯スポーツ、生涯学習、健康志向の高まり等を踏まえ、魅力ある多種多様な講座やイベントを実施する。

[受託施設]

兵庫県立海洋体育館	(所在地：芦屋市浜風町)	[R2.4~R7.3]
兵庫県立円山川公苑	(所在地：豊岡市小島)	[R3.4~R8.3]
兵庫県立武道館	(所在地：姫路市西延末)	[R3.4~R8.3]
兵庫県立弓道場	(所在地：明石市明石公園)	[R6.4~R7.3]
神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)	(所在地：神戸市長田区蓮池町)	[R3.4~R8.3]

(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業

海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成、県民の健康づくりの推進に寄与するため、各種スポーツ教室を実施する。

ア 研修・スポーツ教室等

事業区分	内容	講座数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
指導者養成研修事業	学校・社会体育関係者を対象に個々の能力や適性に応じたヨット又はカヌーについての技術的な研修を行い、指導力の向上を図る	1講座	15人	14人
新 トップアスリート活用事業	当館で活動する団体の更なる競技力向上を図るため、トップアスリートによる講習会等を実施	1事業	30人	—
学校等における野外活動支援事業	自然学校等児童生徒の体験活動を支援するため、カヤック等の安全・技術指導及び活動プログラムを提供	1事業	1,200人	829人

事業区分	内容	講座数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
スポーツ教室・講習会事業	小学生からシニアまでを対象にヨット又はカヌーの理論と基礎的な技術を身につけ、1人で乗れることを目指す講座から、初心者のための体験講座等を実施	15講座	200人	159人
新 海洋スクール	自然体験、操船実習、海洋教室等を実施		30人	—
新 SUP講習会 *兵庫県立円山川公苑連携事業	初心者を対象としたSUP講習会及びJRCA公認SUP指導員講習・検定会を実施		25人	—
新 インラインスケート教室（仮称）	グッドスケート株式会社と連携し、アーバンスポーツ等の教室を実施		20人	—

イ 各種大会・イベント等

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
新 大会・イベント事業	地域住民や海洋体育館利用者、不登校の児童生徒、特別支援学校の教職員を対象に各種大会・イベントを実施	10事業	400人	383人
	イベント開催時に、専門員の協力も得ながらSUP等の新しいマリンスポーツの体験会を実施		400人	327人
	海に親しむため、芦屋・西宮沖でモーターボート体験乗船を実施		200人	—
拡 食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食・食育支援センター連携事業	子どもたちに魚の栄養や水産業について関心をもってもらうため、学校給食・食育支援センター及び地元漁業者と連携し、座学・体験を組み合わせた事業を実施	1	50人	30人
拡 アスリートフードメニュー普及事業	アスリートが必要とする栄養摂取の方法や体づくりを支援するため、「食」に関する事業を実施	1	20人	—

ウ 海洋体育館イノベーション事業

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
新 イノベーション構想検討会議 フォローアップ事業	イノベーション構想検討会議で策定された構想の実現に向けた取組を実施	1事業	15人	—
新 KAITAI CLUB NETWORK事業	利用者から構成するKAITAI CLUB NETWORKと連携し、各種スポーツ教室等を実施	1事業	70人	—

エ 令和6年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	9,000人
置艇利用	38,000人
研修室等	8,000人
教室受講者等	250人
合計	55,250人



(2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業

兵庫県北部の文化・スポーツ活動の総合施設として、県民の文化の高揚、健康の増進、地域創生に貢献するため、地域の関係団体と連携し、文化、スポーツ、レクリエーションに関する企画を実施する。

ア 美術館（展示室）運営事業

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
地元作家たちの発表の場と県民が芸術に触れる機会を提供する事業	但馬ゆかりの作家による展覧会と但馬内の県立高等学校と連携した4展覧会を開催	5事業	11,000人	10,861人
県民プレミアム芸術デー・ミュージアムスタンプラリー・関西文化の日への参画	県民が芸術文化に親しみ、より身近に感じられる機会を提供するため観覧無料等の催しと県立の美術館・博物館等で実施するスタンプラリーへの参加		1,000人	753人

イ スポーツ・レクリエーション事業等

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
小学5年生の自然学校など、学校団体の野外活動（学校行事）を支援する事業	カナディアンカヌー・カヤック・カッターの安全・技術指導と活動プログラムの提供	2事業	5,500人	5,469人
パドルスポーツ（カナディアンカヌー・カヤック・SUP）の普及を図る事業	一人はもとより、親子や愛犬と一緒にカヌー・カヤック・SUP体験できる各種プログラムやツーリング等を実施	6事業	2,300人	2,210人
拡 円山川の夕凧・サンセットSUP	SUPの基本レッスンと夕凧の円山川に漕ぎ出すショートツアー		15人	4人
新 カナディアンカヌー・カヤック・SUPで巡る円山川・楽々浦	景勝地「楽々浦」をカナディアンカヌー・カヤック・SUPで巡るショートツアー		50人	—
パドルスポーツの指導者養成と障がい者のカヌー活動を支援する事業	公認カヌー及びSUPインストラクターの養成講習・検定会の開催と、障がい者のアウトドアスポーツ体験を支援	3事業	90人	79人
アイススケート・インラインスケートの普及・振興を図る事業	年齢を問わずスケートの基本を学べる各種教室の開催と自主運営クラブを育成	6事業	250人	238人
新 インライン・アイスホッケー体験教室	インラインホッケーとアイスホッケー体験教室を各シーズンごとに開催する		30人	—
団体・個人の利用促進を図るための事業	アイスフェスティバル等の集客イベント、各種競技大会の開催や、1日すべての施設が利用できる1Dayパスポートの設定	8事業	700人	651人
食育ワークショップ・ランチ試食会（地元企業・商工会と県学校給食・食育支援センターの連携事業）	地元企業・団体、学校給食・食育支援センターと連携し、竹輪づくりのワークショップや地元の食材でつくられたランチ試食会	1事業	150人	89人

ウ 大学・企業・地域団体との連携事業

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
新 芸術文化観光専門職大学等との協力・提携関係の推進	学生の実習・インターンシップ先としての提携や、美術館運営・地域の観光・スポーツ分野の新たな施設プロモーションづくり等の連携	—	—	—

エ 令和6年度利用見込人員(延人数)

個人利用	32,000人
専用利用	25,000人
企画展覧会	12,000人
教室受講者等	18,000人
その他	1,000人
合計	88,000人



(3) 兵庫県立武道館管理運営事業

武道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、各種武道教室等を実施する。

ア 武道・スポーツ等の講座

事業区分	内容	講座数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
武道教室	子どもから大人まで幅広い年代を対象に、多くの武道種目の教室を開講し、更なる武道の普及振興を図る	19講座	14,000人	13,200人
トレーニング講座	年間を通して気軽に参加でき、生活習慣を改善できるトレーニング講座と、幼児・小学生対象の運動教室を実施	24講座	39,000人	34,900人

イ 武道文化等の普及事業

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
イベント等	・「武道祭」や「武道始め」をはじめ、武道の理解と普及のための事業のほか、技術向上や指導者の資質向上のための研修会を実施 ・文化事業として、日本の伝統文化である「武道」を深く理解するため、同じ伝統文化である書道の「小学生書き初め展」を実施	13事業	2,000人	1,800人
新 キッズスポーツデー	未就学児とその保護者を対象に、親子でできる楽しい運動・ダンス・武道などを体験することで、地域におけるスポーツ振興及び参加者の交流促進を図る		200人	—
拡 手柄山オータムフェスティバルへの参加（一財）姫路市まちづくり振興機構との連携	手柄山周辺の姫路市立5施設による地域活性化イベントに参加し、武道演舞や武道紹介等を行う		200人	未実施
食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食・食育支援センター連携事業	第20回武道祭（2025.3.20開催）の参加者を対象として、県産食材を使用することによる「地産地消」と「食の大切さ」を理解してもらうため、「食に関する講話」を県内企業とタイアップして開催する	1事業	100人	100人

ウ 令和6年度利用見込人員(延人員)

個人利用	39,000人
専用利用	390,400人
教室受講者等	14,000人
その他	4,600人
合計	448,000人



(4) 兵庫県立弓道場管理運営事業

弓道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、弓道教室等を実施する。また、令和4年度より兵庫県教育委員会が新たに整備した多目的に活用できる付帯施設とあわせて、更なる利便性の向上を目指す。

ア 普及・振興事業

事業区分	内容	講座数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
拡 高校生以上の初心者～経験者を対象とした弓道教室等（初心者2講座、経験者講座）	弓道の心構えや弓道技術を学ぶ機会を提供・支援することで、弓道の普及・振興を図る。初心者のみならず、ステップアップのための経験者コースを実施する	4講座	430人	400人
新 お月見会	日本の伝統文化である「道」を通じて、弓道の普及を図る		100人	—

イ 令和6年度利用見込人員(延人員)

個人利用	2,400人
専用利用	22,140人
教室受講者等	860人
その他	3,050人
合計	28,450人



(5) 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)管理運営事業

勤労者をはじめ広く県民の文化活動及びスポーツの練習、競技のため、兵庫県立文化体育館ファシリティ共同体(代表団体:アシックススポーツファシリティーズ(株))の構成団体として参画し、各種事業を実施する。

ア 本館運営事業

指定管理者(構成団体)として、本館施設運営等の実施のため、職員を派遣する。

イ 文化・スポーツ等の事業

事業区分	内容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
スポーツをすることの増加と体力向上事業	スポーツを通じて、子どもの「アタマ」「カラダ」「ココロ」の健全な発育発達を応援	39事業	22,500人	19,500人
成人のスポーツ実施者の増加、高齢者のスポーツ参加事業 —スポーツを「する」きっかけづくり—	多忙な成人が気軽に参加でき、生活習慣を改善できるスポーツ事業を実施	53事業	16,500人	16,000人
競技者レベルの向上事業 —目指せ！トップアスリート—	指導者や保護者のための講習会を開催し、トップアスリートの育成をサポート	6事業	300人	200人
地域交流事業及び文化事業 —多くの人が参加できるイベント—	震災復興祈念コンサート等地域交流事業、また、茶道教室等の文化事業を実施	42事業	7,500人	6,800人
食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食・食育支援センター連携事業	食事とスポーツを通しての身体づくりを支援するため、学校給食・食育支援センターと連携し、スポーツ栄養講座と運動講師による教室を開催	1事業	70人	70人

ウ 令和6年度利用見込人員(延人員)

個人利用	111,000人
専用利用	336,000人
教室受講者等	47,500人
合計	494,500人



【2】 直営施設の管理運営

(1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫県天王ダムスポーツガーデン(所在地：神戸市北区)の管理運営事業を実施する。

ア 大会・イベント等

	事業名	内容	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
拡	てんだむスポーツフェスタ	地域に密着したフェスティバルを開催。初心者から競技選手までを対象として、プロテニスプレーヤーによるクリニックやトレーニング方法を学ぶ機会等を提供。また、テニス以外のスポーツに触れる機会を提供し、天王ダムスポーツガーデンの認知・多様なスポーツ活動を促進する	800人	700人
新	チャレンジショップ	週末にカフェ・野菜販売などの間借り営業として事務所2階スペース施設を活用する	100人	—
新	ランニングステーション バイクステーション	ランニングとバイク利用者の更衣室とシャワールームの利用のため、ステーションを設置する	100人	—

イ 令和6年度利用見込人員(延人員)

テニス	一般利用	51,200人
	会員利用	4,800人
グラウンド	第一グラウンド	6,000人
	第二グラウンド	2,000人
その他		200人
合 計		64,200人



4 学校給食・食育支援事業の推進

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R5年度 現状値	R6年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
安全で良質な学校給食用物資を継続して安定的に供給している。	売上の対前年比 (パン、米飯)	103%	104%	101%	102%
学校給食等を通じた多様な食育支援活動を実施している。	研修会等の参加者数	5,222人	5,827人	6,092人	6,317人
「食とスポーツ」に係る事業を展開している。					

1 安全で良質な学校給食用物資の供給

(1) 学校給食用物資の供給事業

学校給食を行う学校及び学校給食共同調理場等に対し、安全で良質な学校給食用物資を安定的に供給する。

ア 安全で良質な物資の供給

- ・各種検査の実施

区 分	実 施 検 査	R6年度目標値 (延べ検査数)	R5年度 実績見込
米・小麦粉・一般物資	残留農薬検査、細菌検査、異物検査等	1,345件	1,356件

- ・物資加工工場の現地調査

衛生管理調査、原材料の産地確認等を実施する。

イ 地場産物の供給

事 業 名		内 容	R6年度目標値 (供給数)	R5年度 実績見込
学校給食における 県産食材の供給拡大	県共催事業	当センターが扱う、県産食材を原料とする加工品を学校給食に提供する際、県外産食材加工品との価格差を県が補填	10市町	4市町
	食育支援センター 独自事業	県産農産物を学校給食に供給する際、市町の年間必要量を取りまとめ、通常より安価に供給する	18品	18品

2 地産地消を含めた食育支援活動の推進

(1) 食育支援事業

食育の担い手である栄養教諭の専門的知識を深める講習会の開催、児童・生徒を対象とした食に関する体験学習の実施など、地産地消の促進を含めた各種食育支援事業を実施する。

ア 研修会・講習会等の実施

事 業 区 分	内 容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
栄養教諭等を対象とした食育支援事業 (県教委協賛事業)	「学校教育活動全体を通じた食育の推進」を図るため実施	4事業	1,740人	1,706人
拡 製パン・炊飯委託工場等を対象とした衛生管理推進事業	安全な学校給食を実施するため、食品衛生管理に関する意識の向上を図る研修会等を実施	4事業	413人	393人

イ 体験学習会の推進

事 業 区 分	内 容	事業数	R6年度 目標値 (延べ人数)	R5年度 実績値
拡 児童・生徒、教職員等を対象とした 出前講習会	「見て・触れて・体験して・食べて」を実感する体験型の学習会を実施	6事業	3,304人	2,814人

ウ 地産地消の推進

事業名		内容	R6年度目標値 (供給数)	R5年度 実績見込
学校給食における県産食材の供給拡大(再掲)	県共催事業	当センターが扱う、県産食材を原料とする加工品を学校給食に提供する際、県外産食材加工品との価格差を県が補填	10市町	4市町
	食育支援センター独自事業	県産農産物を学校給食に供給する際、市町の年間必要量を取りまとめ、通常より安価に供給する	18品	18品

エ 普及・啓発

事業名	内容	R6年度目標値 (件数)	R5年度 実績見込
給食だよりの発行(年3回)	物資情報、検査情報、講習会情報等の紹介	3回	3回
食育指導教材等の貸出	給食レプリカ、ビデオ、図書等の無料貸出	292件	265件
学校給食研究事業補助	県下の学校給食研究団体への補助	7団体	5団体
アスリートフードメニュー普及事業	アスリートが必要とする栄養摂取の方法や体づくりを支援するため、「食」に関する事業を実施	—	—

拡

オ 各施設との連携事業

事業名	内容	R6年度目標値 (延べ人数)	R5年度 実績見込
食育支援事業(食育学習会)	食事とスポーツを通して、様々な可能性を引き出す体づくりを支援するため、各施設と連携し、「食」に関する事業を開催	370人	289人

5 組織運営体制の整備・充実

アウトカム指標

10年後の姿	指標	R5年度 現状値	R6年度 目標値	R9年度 目標値	R14年度 目標値
全ての加盟団体において、スポーツ・インテグリティ(誠実・健全・高潔)の向上に向けて、コンプライアンスが徹底され、スポーツ団体ガバナンスコードが遵守された適切な組織運営が行われている。	法人化率	16%	19%	23%	27%
当協会の独自財源を安定的に確保し、県内のアスリート及び加盟団体に対して、充実した支援を行っている。	収益事業収支の対前年比	120%	122%	128%	138%

1 組織体制・ガバナンス強化

(1) 総合相談窓口

加盟団体等を支援し、県民スポーツの振興を図るため、ガバナンス改革・経営力強化に関する相談窓口を当協会事務局内に設置する。

(2) 推進体制の整備事業 ※1 競技スポーツの推進 [2] 選手及び指導者の育成・競技力の向上 (2) に掲載

(3) 指導者養成プログラム事業 ※1 競技スポーツの推進 [2] 選手及び指導者の育成・競技力の向上 (3) に掲載

2 経営基盤の強化・充実

(1) メディア戦略・広報事業 ※1 競技スポーツの推進 [1] 国民スポーツ大会への参加支援 (2) に掲載

IV 収支予算書

1 事業別予算書（資金ベース）

（単位：千円）

事業	令和6年度	令和5年度	増減	備考	
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入	1	4,600	4,598	2	
(2) 特定資産運用収入	2	948	874	74	
(3) 受取会費収入	3	5,080	5,080	0	
(4) 登録料収入	4	2,850	3,120	△ 270	
(5) 事業収入	5	4,820,977	4,761,181	59,796	
①指定管理者事業収入	6	90,115	81,928	8,187	新規事業の実施に伴い増額
②健康増進施設の管理運営事業収入	7	7,980	15,900	△ 7,920	R6年度より委託契約に変更するため減額
③総合型地域スポーツクラブ支援事収入	8	132	132	0	
④各種大会開催（参加料等）収入（スポ少）	9	1,150	665	485	
⑤指導者養成事業収入（スポ少）	10	57	758	△ 701	
⑥学校給食物資収入	11	4,721,543	4,661,798	59,745	材料費の高騰により、売り渡し価格を値上げしたことによる増額
(6) 補助金等収入	12	598,047	646,646	△ 48,599	
①県受託料等収入	13	306,331	351,763	△ 45,432	国スポ派遣費（開催地：R5鹿児島県→R6佐賀県）・強化費の減額
②県指定管理料等収入	14	262,215	259,486	2,729	指定管理料等増額
③受取国庫補助金	15	4,916	4,216	700	
④日スポ協補助金等収入	16	2,873	18,304	△ 15,431	R5年度全国スポーツ少年大会開催県のため
⑤日本スポーツ振興センター助成金収入	17	11,763	11,877	△ 114	
⑥民間助成金収入	18	2,000	1,000	1,000	ライフスポーツ財団助成金収入による増額
⑦スポーツ安全協会受取委託料収入	19	7,949	0	7,949	
(7) 負担金収入	20	6,905	16,591	△ 9,686	
(8) 雑収入	21	2,630	2,547	83	
(9) 管理棟建替引当金資産取崩収入	22	72,200	0	72,200	建替工事計画変更による引当金の取り崩し
事業活動収入計(A)	23	5,514,237	5,440,637	73,600	
2 事業活動支出				0	
(1) 事業費支出	24	5,258,804	5,277,689	△ 18,885	
ア 競技スポーツの推進	25	245,260	291,673	△ 46,413	
①国民スポーツ大会派遣事業支出	26	46,832	53,691	△ 6,859	補助金減額のため
②特別国民体育大会・第78回国民スポーツ大会（冬季大会）近畿ブロック開催事業支出	27	0	35,000	△ 35,000	R5年度近畿ブロック大会開催県のため
③スポーツ指導者養成事業支出	28	5,900	4,750	1,150	指導者資格取得の更なる促進による増額
④選手育成・強化対策事業支出	29	190,528	198,232	△ 7,704	補助金減額のため
⑤第78回国民スポーツ大会近畿ブロック大会支出	30	2,000	0	2,000	
イ 生涯スポーツの推進	31	51,455	48,721	2,734	
①県民スポーツ普及・振興事業支出	32	16,323	8,353	7,970	新規事業の実施に伴い増額
②総合型地域スポーツクラブ支援事業支出	33	19,125	13,217	5,908	新規事業、既存事業の拡充に伴い増額
③スポーツ少年団事業支出	34	8,058	27,151	△ 19,093	R5年度全国スポーツ少年大会開催県のため
④スポーツ安全協会事業支出	35	7,949	0	7,949	
ウ スポーツ施設の管理運営	36	335,496	372,836	△ 37,340	
①公の施設の管理運営事業支出	37	330,569	359,933	△ 29,364	各施設の支出抑制による減額
②直営施設の管理運営事業支出	38	4,927	12,903	△ 7,976	R6年度より委託契約に変更するため減額
エ 学校給食・食育支援事業の推進	39	4,626,593	4,564,459	62,134	
①学校給食・食育支援事業支出	40	4,626,593	4,564,459	62,134	材料費の高騰による増額
(2) 事務局管理費支出	41	202,828	107,272	95,556	事務所移転計画による増額
事業活動支出計(B)	42	5,461,632	5,384,961	76,671	
小計(C) = (A) - (B)	43	52,605	55,676	△ 3,071	
法人税の支払額(D)	44	1,705	857	848	
事業活動収支差額(E) = (C) - (D)	45	50,900	54,819	△ 3,919	

2 収支予算書（内訳表/損益ベース）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1 1,116	0	3,484	4,600
基本財産受取利息	2 1,116	0	1,116	2,232
基本財産受取賃借料（給食 法人）	3 0	0	2,368	2,368
②特定資産運用益	4 474	0	474	948
③受取会費	5 2,540	0	2,540	5,080
④事業収益	6 4,799,580	21,397	0	4,820,977
受取使用料	7 62,841	17,600	0	80,441
受取手数料	8 121	3,797	0	3,918
受取受講料	9 13,868	0	0	13,868
大会参加料収益	10 1,150	0	0	1,150
学校給食物資収益	11 4,721,543	0	0	4,721,543
ジュニアリーダー養成講習会収益（スポ少）	12 36	0	0	36
アクティブチャイルドコーチ講習会収益（スポ少）	13 21	0	0	21
⑤受取県補助金	14 286,790	7,237	12,304	306,331
競技スポーツ振興事業	15 185,128	0	0	185,128
国民スポーツ大会選手団派遣事業収益	16 46,832	0	0	46,832
第78回国民スポーツ大会近畿ブロック大会事業収益	17 2,000	0	0	2,000
運営費補助収益	18 52,830	7,237	12,304	72,371
⑥受取国庫補助金	19 4,916	0	0	4,916
二酸化炭素排出抑制対策事業等受取国補助金収益	20 716	0	0	716
地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業	21 4,200	0	0	4,200
⑦受取日スポ協補助金等	22 2,873	0	0	2,873
ドレーン防止教育・啓発事業収益	23 182	0	0	182
都道府県体協組織整備（スポ少）	24 2,600	0	0	2,600
アクティブチャイルドプログラム講習会（スポ少）	25 91	0	0	91
⑧受取県指定管理料	26 198,392	5,023	47,714	251,129
⑨受取指定管理施設委託料（神戸常盤アリーナ）	27 6,209	221	4,656	11,086
⑩受取民間助成金（ケローラ：スポ少）	28 2,000	0	0	2,000
⑪受取日本スポーツ振興センター助成金	29 11,763	0	0	11,763
⑫受取スポーツ安全協会委託料	30 7,949	0	0	7,949
⑬受取負担金	31 5,655	1,250	0	6,905
県民スポーツ大会開催負担金	32 450	0	0	450
土木等受取負担金	33 5,205	1,250	0	6,455
⑭受取登録料（スポ少・総合型）	34 2,850	0	0	2,850
⑮雑収益	35 712	606	1,312	2,630
受取利息（その他固定資産利息）	36 3	0	0	3
太陽光発電量（法人）	37 0	0	1,312	1,312
受取賃借料	38 275	0	0	275
受取出店料	39 380	0	0	380
その他雑収入（広告・キャンセル料等）	40 54	606	0	660
経常収益計	41 5,333,819	35,734	72,484	5,442,037

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合計
(2) 経常費用				
役員報酬	42 14,257	2,615	10,515	27,387
給料手当	43 195,559	9,135	30,756	235,450
賞与引当金繰入額(職員手当)	44 14,206	339	1,852	16,397
賞与引当金繰入額(福利厚生費)	45 2,246	53	300	2,599
退職給付費用	46 5,167	165	1,004	6,336
福利厚生費	47 50,998	1,928	7,630	60,556
推進員給与手当	48 6,767	0	0	6,767
臨時雇賃金	49 18,954	132	1,256	20,342
諸謝金	50 15,608	0	0	15,608
旅費交通費	51 22,679	0	400	23,079
消耗品費	52 21,175	0	0	21,175
修繕費	53 7,696	50	0	7,746
印刷製本費	54 4,279	0	0	4,279
光熱水料費	55 59,838	1,274	12,100	73,212
燃料費	56 1,053	0	0	1,053
会議費	57 407	0	0	407
通信運搬費	58 6,600	0	0	6,600
保険料	59 4,218	36	400	4,654
支払手数料	60 76,577	0	373	76,950
交際費	61 50	0	44	94
委託費	62 114,567	1,001	3,240	118,808
賃借料	63 53,539	60	878	54,477
支払負担金	64 18,567	0	187	18,754
減価償却費	65 11,963	4,340	0	16,303
支払補助金	66 214,776	0	0	214,776
租税公課	67 3,539	620	0	4,159
学校給食物資費	68 4,465,299	0	0	4,465,299
経常費用計	69 5,410,584	21,748	70,935	5,503,267
当期経常増減額	70 △76,765	13,986	1,549	△61,230
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
管理棟建替引当金資産取崩収入	71 72,200	0	0	72,200
過年度修正益	72 0	0	0	0
経常外収益計	73 72,200	0	0	72,200
(2) 経常外費用	74 0	0	0	0
経常外費用計	75 0	0	0	0
当期経常外増減額	76 72,200	0	0	72,200
他会計振替額	77 6,851	△ 6,851	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	78 2,286	7,135	1,549	10,970
法人税・住民税及び事業税	79 0	1,705	0	1,705
当期一般正味財産増減額	80 2,286	5,430	1,549	9,265

3 資金調達及び設備投資の見込について

- (1) 資金調達の見込
資金調達の見込み無し
- (2) 設備投資の見込
設備投資の見込み無し